

家庭改題

佛教婦人

▲毎月五日発行 ▲一部前金六錢
▲一年分金七十二錢 (郵税共)

女子師範學校や高等女學校の生徒にして佛教の信仰を得たい人の爲に毎月發行されるのが此佛教婦人であり、まず戰時愈必要を感じて來るのは宗教でありまして宗教は實に至善至樂の境遇に至るを教ふる者であり、まず倫理と宗教は共に修養上必要なる者で人の一日も欠く可からざる者と信します本誌發行の目的は之れより外にはありませぬ

家庭社編

(新刊)

家庭話の園

▲價三十錢 ▲郵税四錢
▲紙數二百 ▲製本頗美

本書には御伽噺あり警諭談あり小説あり實譚あり信仰暖き話もあれば滑稽極まる談もあり何でもござれ種々集めて夏の家庭の讀物として著作された者である愉快と實益とを得たい人は速に本書を讀んで御覽なさい戰時の閑日月を送るとして最も適當の者でありませぬ

家庭改題

佛教婦人

第四卷 第五號 目次

▲本領

- ◎佛教者の豫言 記者
- ◎如來の方便 同
- ◎愛と不幸 同
- ◎過 同
- ◎自心の反影 同

▲講話

- ◎宗教と倫理 橋川徳龍
- ◎同情の源泉 藤井信悟

▲詞藻

- ◎摩訶曼陀羅 土佐白風
- ◎春の歌 西澤ふみ
- ◎紅葩 松溪夕村

▲譚苑

- ◎勢野の淵(小説) 瀬川尚
- ◎微笑 白崎
- ◎さくら狩 かつら子

▲雜纂

- ◎善信尼(史傳) 山田文照
- ◎晩喰後 梨花
- ◎我が家と我 潮水

▲報道

- ◎内外報 本
- ◎新刊紹介 同

發行所 東京巢鴨 二二五五 家庭社

夏季女子講習會廣告

本會は女教員及び一般女子に必須なる智識と技能とを得しめ以て教育の改進を計り且女子の品位を高めんが爲め左記要項に依り本年八月夏季女子講習會を開催せんとす希はくば有志女子の奮つて入會し本會をして所期を達するを得しめ而して此の國家の進運に際し實力をして益々内に充溢する所あらしめんことを

明治卅七年五月

東京市神田橋外
(電話本局七八八)

東京府教育會

夏季女子講習會要項

本年八月一日より凡そ三週間毎日午前七時より正午まで

一、日時

二、學科及び講師

(一) 教育 (凡そ二十時間) 講 師 女子高等師範學校教授 黒田定治君

(二) 國語 (凡そ二十時間) 講 師 東京高等師範學校教授 吉田彌平君

(三) 音樂 (凡そ四十時間) 講 師 東京高等師範學校教授 鈴木米次郎君

(四) 家庭衛生 (凡そ二十時間) 講 師 相當なる方法を立て素養ある者にも素養なき者にも遺憾なく得る所あらしめんことを期す
醫學士 三好常三郎君

家庭衛生の一般に涉りて講習し且傷病手當のことを説き特に兒童に關して多く注意を加ふべし

三、講習料 一科一圓二十錢音樂は一圓六十錢本會會員生徒、二科二圓音樂兼習は二圓五十錢 本會會員生徒、兼習三科二圓五十錢音樂兼習は三圓四科三圓五十錢 講習生は十錢減 生は一割減以下同じ

四、證明狀 出席の度數を案して授與す

五、入會申込 入會せんとする者は氏名宿所族籍職業を記したる書面を以て(用紙 半紙)七月十五日までに申込むべし

大日本割烹學會 內石井式 作法 教場 廣 告

女子手藝學科增加

◎割烹教授法ニ付キ調査ノ所大キニ其必用ヲ感シタルニ由テ
六月一日ヨリ割烹教場家庭料理日曜授業部ヘ左ノ學科增加ス

○花結 はなむすび ひもむすび ともいへり

○綵花 つくりはな ともいふ

○識絹 おきあひ つまみざいく ともいへり

以上日曜日午前授
業割烹全科午後授

業○本科割烹增加手藝ニテ授業一ヶ月謝金壹圓○増加手藝ノミ習學一ヶ月謝金五拾錢日曜午前授業○家庭料理部金曜授業部ヘ實用西洋料理部(水曜授業)ヲ增加ス○本科及增加兼修ニテ授業料一ヶ月謝金壹圓○增加西洋料理部ノミ習學一ヶ月謝金五拾錢第一第三水曜午後授業○以上ノ家庭料理部實用西洋料理部ノ外ニ
特ニ日用惣菜料理部アリ是割烹教授法研究科トシテ又割烹教員養成科トシテ設置スル所ナリ土曜日午後授業ス

女子割烹 夏期講習會 會員募集

來ル八月二日ヨリ十日間京都市舊鹽津女學校(御幸町二條下ル西側)ニ於テ本會第三回女子作法夏期講習會及第二回女子割烹夏期講習會ヲ開會ス

一 學科 ○日用實用法 ○高等女學校教授程度(作法割烹共) ○簡易婚禮式

一 講師 本邦料理師範八世 石井治兵衛 宮中式臣民式作法及割烹講師 石井泰次郎

○入會希望者ハ七月二十五日迄ニ名簿ニ講習料ヲ添テ本會事務所又ハ京都市御幸町二條下ル西側鹽津市氏宛ニテ申込ムベシ

○講習時間及講習料其他詳細規則書アリ入用ノ方ハ郵券封入申越サレタシ

明治三十七年六月

東京市京橋區
鈴木町十一番地

大日本禮節學會

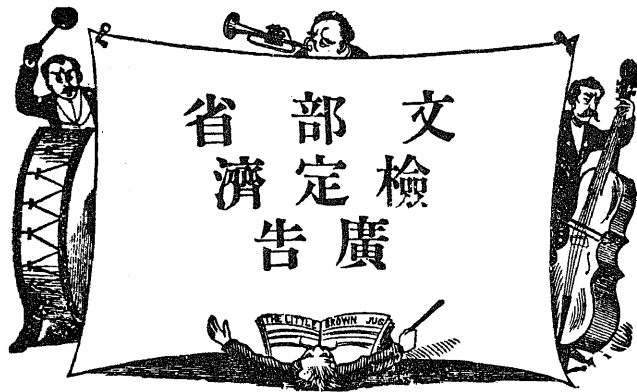
同 所 大日本割烹學會

空前の唱歌良教科書！
 檢定済生徒用唱歌教科書の嚆矢
 文部省檢定済

唱歌教科書

郵税一冊に就き金四錢

| | |
|-----------|-------------|
| 教師用 | 第一卷定價金三十錢 |
| 第二卷定價金三十錢 | 第三卷定價金三十錢 |
| 第四卷定價金三十錢 | 全四冊定價金一百二十錢 |
| 生徒用 | 第一卷定價金十五錢 |
| 第二卷定價金十五錢 | 第三卷定價金十五錢 |
| 第四卷定價金十五錢 | 全四冊定價金六十錢 |



發行以來唯一の完全なる唱歌教科書と
 して非常なる大喝采
 を博し僅々數月間に
 三版發行の盛運に會
 したる本書は今回其
 生徒用教師用共に文
 部省の檢定を経て更
 らに其眞價を發揮す
 るの榮を得たり
 従來文部省檢定済と
 歌集世に刊行せし唱
 即ち教師の参考書と
 のみに許可せられたる
 の眞の教科書たるもの
 は檢定を経たるもの
 は實に本書か如何なる
 り以て本書か如何なる
 該科の教授上最完全
 なる良書たるべし
 るに足るべし

●洋琴 金參百圓以上 各種
 ●ヴァイオリン 貳千圓迄 各種

●鈴木製 金五圓以上五拾圓迄 各種
 舶來品 八圓以上百五拾圓迄 各種

樂隊用樂器

●大太鼓 金貳拾圓以上 小太鼓 八圓半以上 シンバル 金四圓以上 其他バス、バリトン、テナー、アルト、コルネット、トロンボン等 金貳拾圓以上 百六拾圓迄

鼓隊用樂器

●太鼓 金貳拾圓以上 橫笛 金壹圓以上
 ○學校用一組拾參圓

●手風琴 金貳圓五拾錢以上 參拾圓迄 各種

●保險附 山葉風琴 定價金拾六圓五拾錢 以上金貳百圓迄

●右の外兩用風琴、吹奏琴、ハーモニカ、フラジョレット其他各樂器並に和洋音樂附屬品各種

●ピアノ、オルガン 調律修繕

●郵券貳錢 御送附 目錄進呈

明治三十四年二月廿六日 第三種郵便物認可